

ビル管理技術科



快適な居住空間を創ります

電気配線実習

令和5年度
就職率
83.3%

想定される仕事

- 電気工事
- ビル設備管理
- 施設運転維持管理
- 空調設備工事
- LPガス設備保全

修了生の就職実績企業

- (株)東横イン電建
- 九州総合サービス(株)
- J&T環境(株)
- (株)サプライ飛永
- 有明機電工業(株)
- (株)荒尾電工

必要経費

テキスト代/10,000円程度
(作業服、作業帽は各自で準備してください)

テクノインストラクターコメント

20代から60代まで、様々な経験をお持ちの方が学ばれています。訓練は電気や水道など身の回りにある設備を学びます。基礎から習得していくので初心者の方は大歓迎です。生活に身近な内容なので家庭にも役立ちますよ。



標準コース

訓練期間 6か月
入所月 4月/7月
10月/1月

ビジネススキル
講習付き

訓練期間 7か月
入所月 6月/9月
12月/3月

ビル管理技術科の内容

ビルや住宅に欠かせない「電気・水道・空調」設備の知識を学び、施工実習を通じて工事・保守・点検の技術を習得します。

01 電気配線工事

4月 10月

- 電気の基礎
- 配線設計
- 低圧電気取扱い(特別教育)
- 電気工事実習



04 給排水衛生設備

7月 1月

- 危険物取扱
- 上下水道に関する知識
- 給排水管の接続
- 衛生器具据付



02 電気設備保安全管理

5月 11月

- 電気測定
- 高圧受電設備
- シーケンス制御
- 電動機制御



05 ボイラー取扱・設備CAD

8月 2月

- CAD基本操作
- 設備CADによる図面作成
- ボイラーの構造
- ボイラーの取扱い



03 情報活用・PLC制御

6月 12月

- 文書作成
- 表計算
- PLC制御
- PLCによる電動機制御



06 空調設備保安全管理

9月 3月

- 空調に関する知識
- ガス溶接(技能講習)
- 冷媒配管
- エアコン据付



訓練期間中に取得可能な資格

- ガス溶接技能講習
- 低圧電気取扱業務に係る特別教育

取得にチャレンジできる資格

- 第二種電気工事士(上期:学科5月実技7月、下期:学科10月実技12月)
低圧で受電する設備の電気工事ができます。(受験料:9,300円)
- 第一種電気工事士(上期学科5月実技7月、下期学科10月実技11月)
高圧受電の工場、ビルなどの工事に従事できます。(受験料:10,900円)
- 二級ボイラー技士(学科毎月:九州安全衛生技術センター)
ボイラーの取り扱いができます。また、伝熱面積25㎡未満のボイラーの作業主任者になることができます。(受験料:8,800円)
- 乙種危険物取扱者(6月、11月、2月)
ガソリン、灯油などの第4類の危険物の取扱いができます。(受験料:5,300円)

ビル管理技術科
HPはこちら

